

平成29年度伝統文化継承事業

伝統文化継承事業は、地域における人と人との絆を深めることにより、コミュニティを再生し、安全・安心な地域社会を取り戻すため、地域の伝統・文化・風習の継続又は復活を支援します。平成29年度は5か年計画の1年目として、引き続き「ぐんま地域文化マップ」の運営や県内の伝統文化の現状を把握し、伝統文化の継承と発展を目指した取り組みを行います。

1 事業主体 公益財団法人群馬県教育文化事業団

2 調査組織

○ぐんま伝統文化継承委員

新井小枝子	(群馬県立女子大学文学部准教授)
池田 信明	(公益社団法人日本教育会理事長)
板橋 春夫	(日本工業大学工学部教授)
金井 竹徳	(沼田市文化財調査委員)
西野 寿章	(高崎経済大学地域政策学部教授)

○ぐんま伝統文化調査員

伊藤 克枝	(富岡市職員)
金井 庫治	(元沼田市史編さん委員)
市東 真一	(神奈川大学大学院歴史民俗資料学研究科歴史民俗資料学専攻博士後期課程)
鈴木 英恵	(群馬パース大学非常勤講師)
関 孝夫	(上尾市教育委員会教育総務部次長)
永島 政彦	(群馬県立太田フレックス高等学校教諭)
萩原 京子	(藤岡市文化財保護審議会委員)

3 事業概要

(1) ぐんま地域文化マップ運営

地域の伝統文化情報を提供する「ぐんま地域文化マップ」(群馬県教育文化事業団ホームページ)の掲載情報を更新及び充実させ、地域文化振興に役立てます。

(2) 伝統文化継承委員会の開催

伝統文化が継承されるための支援や方向性を専門的見地から検討し、伝統文化継承事業の効果的かつ円滑な事業実施を確保し、県内伝統文化の継承発展を図ります。

(3) ぐんまの伝統文化調査

群馬の貴重な伝統文化を守り伝え、次世代に継承するため県内の伝統文化の状況を把握し、また伝統文化継承に向けての基礎資料とするため、実地調査を行い報告書を作成します。

(4) 伝統文化継承モデル事業の開催

県内各地の伝統文化への関心を高め、後世に継承するための発展的な取り組みを行います。

①篠笛の後継者育成事業「篠笛の技術講習会（初心者）」

民俗芸能に欠かせない篠笛後継者の育成と技術向上を図るため、初心者を対象とした技術講習会を開催し、団体間のネットワーク作りと情報交換の場を提供します。

【日程】平成29年12月3日（日）、10日（日）、17日（日） 全3日間

【会場】群馬県生涯学習センター 会議室

【講師】岡部清風（篠笛奏者、現代邦楽会副会長）

【定員】20名程度（申込み多数の場合は、未受講者を優先して抽選）

②歌舞伎体験教室

高齢化で継承に課題を抱える歌舞伎芝居の活性化と後継者育成に向けて、体験の場を設営する。

【日程】平成29年7月29日（土）

【会場】利根沼田文化会館 小ホール

③伝統芸能字幕付き公演・ワークショップ

伝統芸能の理解をより深めるため、場面等を説明する字幕を日本語と英語の2か国語で表示する公演と、体験するワークショップを実施し、県内に伝承される伝統芸能を広く楽しんでもらう。

【日程】平成30年3月3日（土）

【会場】群馬県生涯学習センター 多目的ホール

【出演】八城人形浄瑠璃城若座

4 その他

伝統文化継承事業や本県伝統文化関係行事を積極的に広報する。